

独立行政法人日本貿易振興機構運営費交付金

通商政策局 総務課
03-3501-1827

平成31年度予算額 **249.6億円 (239.3億円)**

事業の内容

事業目的・概要

我が国の貿易振興機関として、(独)日本貿易振興機構（JETRO）が事業を実施するために必要な運営費を交付します。

平成31年度からは新たな中期目標（平成34年度までの4年間）に基づき事業運営を図ることとしており、特に以下の取組を強化します。

- 我が国企業の高い海外展開意欲に応えるため、現地情報提供機能等の強化や、要人等との更なる関係構築など、海外事務所体制を強化します。
- グローバルに活躍できる我が国スタートアップ企業の創出に向けた支援の提供、海外スタートアップや革新的な事業を行う外国企業の日本進出を支援するなど、世界で勝てるスタートアップ企業の創出及び我が国のイノベーションエコシステム強化に貢献します。
- 中堅・中小企業等の海外展開・進出を一貫支援するとともに、越境ECの活用促進や高度外国人材の採用支援、農林水産物等の戦略的展開を実施するなど、きめ細やかな海外展開支援を提供します。
- 我が国の通商課題に対応し、米国や中国等との二国間協力や経済連携協定の推進に向けた取組を強化します。

成果目標

- 対内直接投資残高を2020年までに35兆円に倍増するという政府目標に貢献します。
- 中堅・中小企業の輸出額及び現地法人売上高を2020年までに2010年比で2倍にするという政府目標に貢献します。
- 農林水産物・食品の輸出を2019年までに1兆円にするという政府目標に貢献します。

条件（対象者、対象行為、補助率等）



事業イメージ

①イノベーション創出・対日投資の推進

- グローバルに活躍できる我が国スタートアップ企業の創出に向け、海外VC等のネットワークとのマッチングや、イベントへの出展サポートなど段階に応じた支援を実施
- イノベーションの創出や地域経済の活性化等に資する対日投資を重点的に支援



(海外での対日投資セミナー)

②中堅・中小企業等の海外展開支援

- 「新輸出大国コンソーシアム」の枠組によるハンズオンでの一貫支援の提供
- 越境ECの活用促進や高度外国人材の採用支援
- サービス産業（教育）の海外展開やインバウンド促進に向けた集中支援 等



(海外見本市への出展支援)

③農林水産物・食品輸出の促進

- プロモーション専門機関であるJFOODOにより、品目別・地域別戦略に基づいたプロモーションを戦略的に推進



(プロモーション対象魚種の寿司を模した香港での交通広告)

④通商政策への貢献

通商課題に対応した事業を実施。

- 日米グラスルーツ経済協力の推進
- 中国との第3国進出に向けた協力
- インド・アフリカをはじめとする新興国との経済協力の推進
- 経済連携協定の推進 等



(外国政府との共同シンポジウム)